

救 急



救急業務の概況

令和元年中の組合管内の出動件数は、10,806件、搬送人員は9,860人で前年に比べ、出動件数が35件(0.3%)減少し、搬送人員が19人(0.2%)増加している。

このことは、管内で一日平均29.6件、約47.3分に1回の割合で救急隊が出動し、管内人口の約27人に1人が救急隊によって医療機関等へ搬送されたことを示している。

救急出動件数及び搬送人員を事故種別ごとにみると、出動件数では第1位が急病によるもので6,773件、第2位が一般負傷1,514件、第3位が転院搬送1,473件、第4位が交通事故638件となっている。また、搬送人員では第1位が急病6,131人、第2位が転院搬送1,472人、第3位が一般負傷1,400人、第4位が交通事故626人となっている。

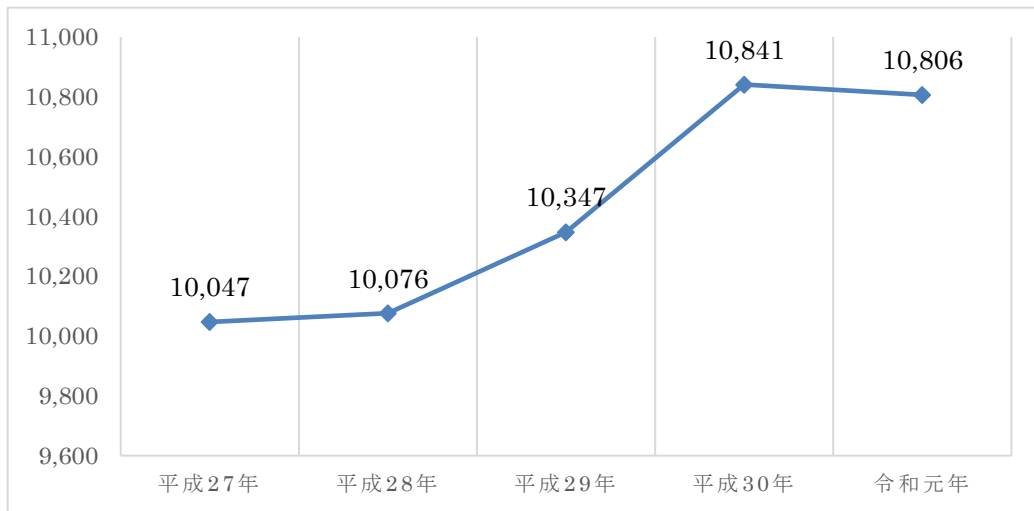
搬送された9,860人の傷病程度の内訳は、死亡209人(2.1%)、重症1,907人(19.3%)、中等症4,467人(45.3%)、軽症3,270人(33.2%)となっている。

医療機関等へ搬送された9,860人のうち、98.7%にあたる9,735人が組合の管轄内の医療機関へ、残りの1.3%にあたる125人が管轄外の医療機関へ搬送されている。

署別救急出動件数の比較（対前年比）

署別	件数 年別	件 数		増 減
		令和元年	平成30年	
合 計		10,806	10,841	△ 35
弘 前 消 防 署		1,698	1,712	△ 14
藤 代 分 署		1,084	1,070	14
西 北 分 署		248	264	△ 16
西 分 署		570	591	△ 21
目 屋 分 署		113	104	9
東 消 防 署		1,452	1,488	△ 36
枅 形 分 署		1,663	1,659	4
南 分 署		438	416	22
北 分 署		581	540	41
黒 石 消 防 署		1,012	1,045	△ 33
田 舎 館 分 署		404	386	18
山 形 分 署		147	159	△ 12
平 川 消 防 署		710	711	△ 1
碓 ヶ 関 分 署		141	145	△ 4
板 柳 消 防 署		545	551	△ 6

救急出動件数の推移（5ヶ年間）



年 別	平成 27 年	平成 28 年	平成 29 年	平成 30 年	令和元年
出 動 件 数	10,047	10,076	10,347	10,841	10,806
対 前 年 増 減	△ 128	29	271	494	△ 35

市町村別救急出動件数の比較（対前年比）

市町村別 年別	合 計	弘 前 市	黒 石 市	平 川 市	藤 崎 町	板 柳 町	大 鰐 町	田 舎 館 村	西 目 屋 村	高 速 道 路	管 外
令和元年	10,806	6,931	1,172	1,054	517	479	334	254	57	8	
平成30年	10,841	6,976	1,237	1,023	491	466	348	230	62	7	1
増減	△ 35	△ 65	31	94	26	13	△ 14	24	△ 5	1	△ 1

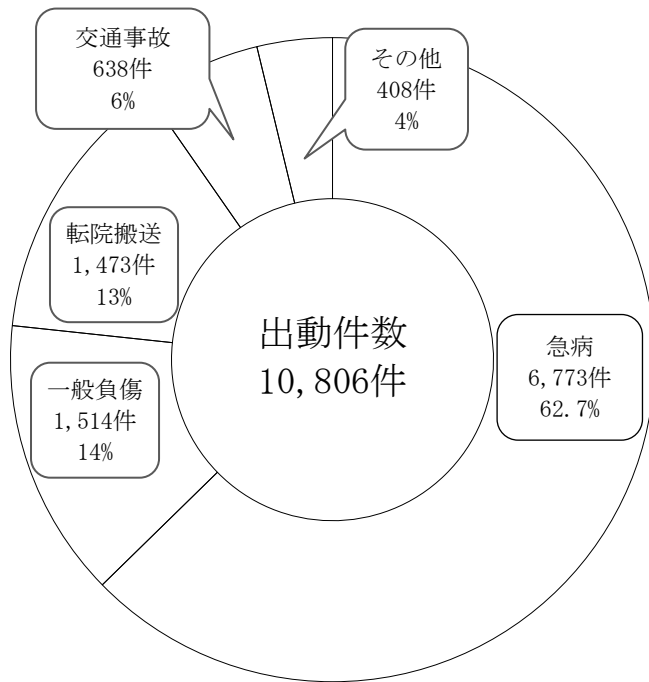
市町村別、事故種別救急出動件数及び搬送人員

市町村別	区分	合計	事故種別										その他		
			火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	転院搬送	医師搬送	その他
合計	出動件数	10,806	93		3	638	62	70	1,514	21	86	6,773	1,473	12	61
	搬送人員	9,860	22		1	626	61	70	1,400	17	60	6,131	1,472		
弘前市	出動件数	6,931	53			359	39	52	903	12	52	4,248	1,163	4	46
	搬送人員	6,321	15			349	38	52	824	12	35	3,834	1,162		
黒石市	出動件数	1,172	14			77	3	4	176	4	13	760	115	2	4
	搬送人員	1,049	3			74	3	4	160	1	10	679	115		
平川市	出動件数	1,054	12			55	11	7	168	3	10	754	27		7
	搬送人員	980	1			60	11	7	163	2	6	703	27		
藤崎町	出動件数	517	2			53		1	76	2	4	316	60	2	1
	搬送人員	473				50		1	71	2	2	287	60		
板柳町	出動件数	479	3		2	34	5		79		3	288	63	1	1
	搬送人員	435	1			34	5		73		3	256	63		
大鰐町	出動件数	334	2			13	1	6	58		1	223	28	2	
	搬送人員	309	1			13	1	6	55		1	204	28		
田舎館村	出動件数	254	5			40	2		40		3	144	17	1	2
	搬送人員	234				40	2		40		3	132	17		
西目屋村	出動件数	57			1	2	1		14			39			
	搬送人員	53			1	2	1		14			35			
高速道路	出動件数	8	2			5						1			
	搬送人員	6	1			4						1			
管外	出動件数														
	搬送人員														

署別、事故種別救急業務実施状況

署別	区分	合計	事故種別											その他		
			火	自	水	交	労	運	一	加	自	急	転院搬送	医師搬送	その他	
			災	然	難	通	働	動	般	害	損	病				
合計	出動件数	10,806	93		3	638	62	70	1,514	21	86	6,773	1,473	12	61	
	搬送人員	9,860	22		1	626	61	70	1,400	17	60	6,131	1,472			
弘前消防署	出動件数	1,698	14			94	9	8	239	3	12	1,008	290	11	10	
	搬送人員	1,527	5			88	9	8	217	3	10	897	290			
藤代分署	出動件数	1,084	17			51	7	11	147	3	10	680	143		15	
	搬送人員	982	5			48	7	12	137	1	4	626	142			
西北分署	出動件数	248				18	3	1	39		2	180	5			
	搬送人員	227				15	3	1	38		1	164	5			
西分署	出動件数	570	2			31	3	8	102		4	382	37		1	
	搬送人員	509				26	3	8	93		1	341	37			
目屋分署	出動件数	113	1		1	7	2		24		1	77				
	搬送人員	102			1	7	2		22			70				
東消防署	出動件数	1,452	15			85	11	11	153	3	13	770	380		11	
	搬送人員	1,367	3			91	10	11	143	5	11	713	380			
枡形分署	出動件数	1,663	6			79	6	9	190	3	9	1,062	286		13	
	搬送人員	1,459	2			75	6	9	167	3	6	940	287			
南分署	出動件数	438	1			14	2	8	83		1	285	44			
	搬送人員	409				15	2	8	80		1	260	43			
北分署	出動件数	581	5			59	1	1	77	1	6	356	74		1	
	搬送人員	539	1			60	1	1	74	1	4	323	74			
黒石消防署	出動件数	1,012	16			66	4	3	140	4	8	669	98		4	
	搬送人員	919	2			67	4	3	131	1	7	606	98			
田舎館分署	出動件数	404	2			47	2	4	64	1	4	253	26		1	
	搬送人員	368				45	2	3	60	1	4	227	26			
山形分署	出動件数	147	2			9			32		3	95	3	1	2	
	搬送人員	131	1			11			30		1	85	3			
平川消防署	出動件数	710	11			40	7	6	114	2	8	497	22		3	
	搬送人員	648	2			41	7	6	107	1	5	457	22			
碓ヶ関分署	出動件数	141	1			7	1		21	1	1	103	6			
	搬送人員	136	1			7	1		21	1	1	98	6			
板柳消防署	出動件数	545			2	31	4		89		4	356	59			
	搬送人員	501				30	4		80		4	324	59			

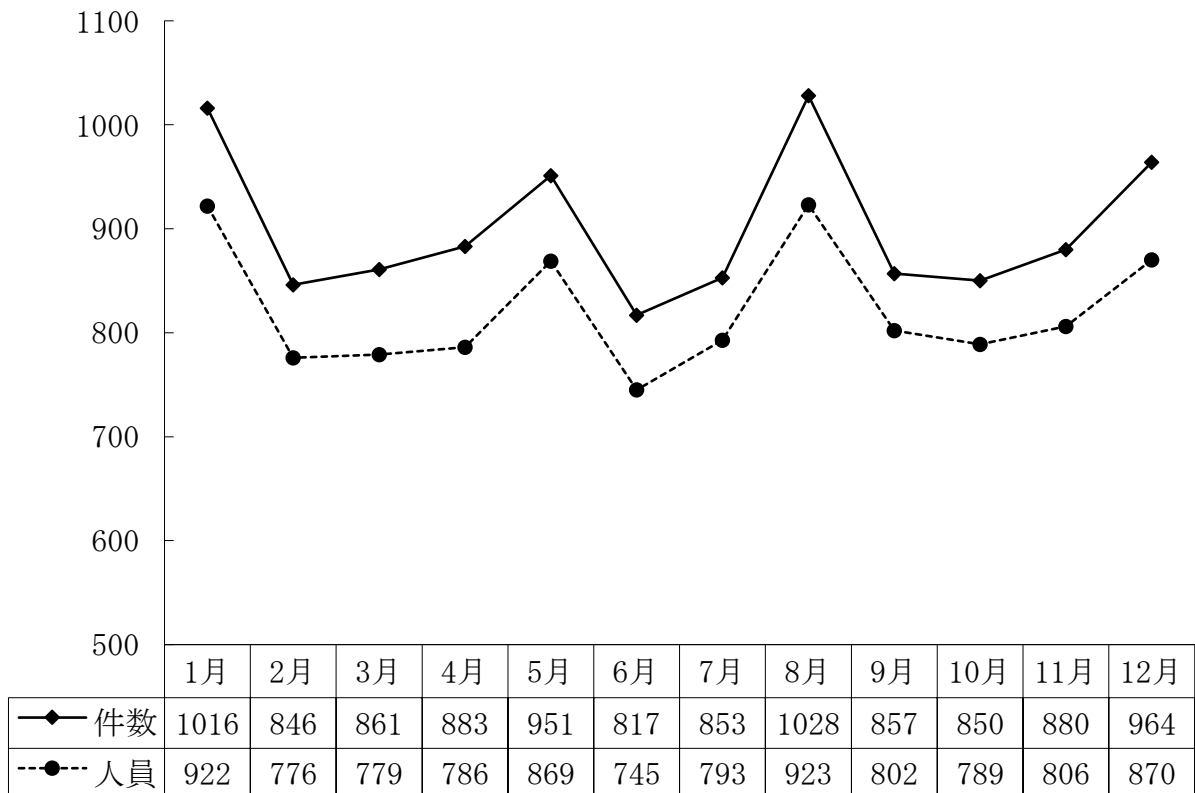
事故種別救急出動件数



その他 408 件の内訳

- | | |
|--------|------|
| 1 火災 | 93 件 |
| 2 自損行為 | 86 件 |
| 3 運動競技 | 70 件 |
| 4 労働災害 | 62 件 |
| 5 その他 | 61 件 |
| 6 加害 | 21 件 |
| 7 医師搬送 | 12 件 |
| 8 水難 | 3 件 |

月別救急出動件数及び搬送人員



事故種別、覚知方法別出動件数

事故種別 覚知別	合計	火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他
合計	10,806	93		3	638	62	70	1,514	21	86	6,773	1,548
自己覚知	14				3			2			3	6
専用電話	8,986	86		3	456	59	70	1,402	13	68	6,454	375
加入電話	1,676	7			166	1		84	7	18	234	1,159
駆け付け	117				9	2		25			78	3
警察電話	4				2				1		1	
その他	9				2			1			3	3

現場到着所要時間別出動件数

現場到着所要時間 事故種別	合計	3分未満	3分以上 5分未満	5分以上 10分未満	10分以上 20分未満	20分以上	平均所要時間 (分)
合計	10,806	200	1,457	7,042	1,973	134	8.0
急病	6,773	88	791	4,591	1,256	49	8.0
交通	638	19	79	368	144	28	8.9
一般負傷	1,514	27	179	960	324	24	8.4
その他	1,881	68	408	1,123	249	33	7.3

収容所要時間別、事故種別搬送人員

収容所要時間 事故種別	合計	10分未満	10分以上 20分未満	20分以上 30分未満	30分以上 60分未満	60分以上 120分未満	120分以上	平均所要時間 (分)
合計	9,860		234	2,400	6,713	501	12	37.6
急病	6,131		72	1,284	4,472	297	6	38.4
交通	626		6	124	442	52	2	40.3
一般負傷	1,400		13	287	1,007	89	4	40.30
その他	1,703		143	705	792	63		32.1

事故種別、年齢区分別、傷病程度別搬送人員

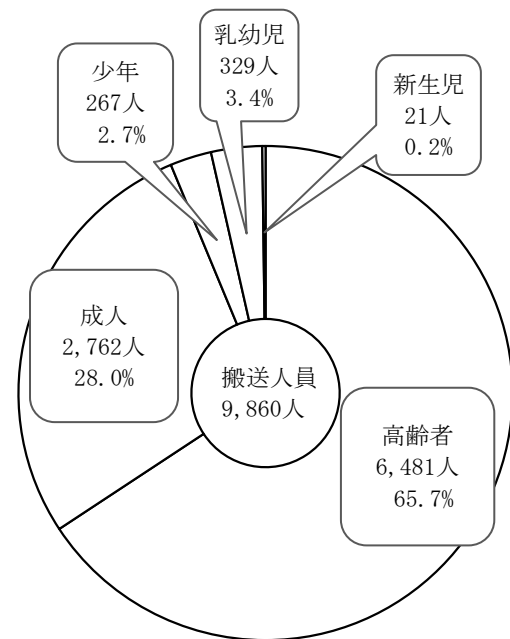
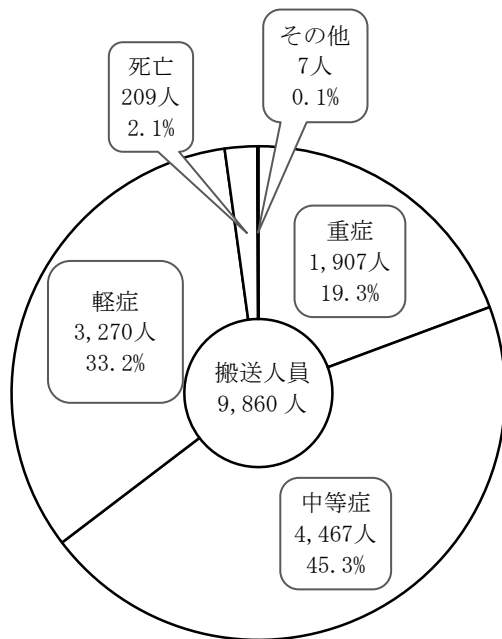
年齢区分	事故種別 傷病程度	事故種別											
		合計	火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他
合 計	死 亡	209	2			2			12		8	183	2
	重 症	1,907	5		1	38	10	2	199		10	1,059	583
	中 等 症	4,467	7			154	26	23	557	5	22	2,857	816
	軽 症	3,270	8			432	25	45	631	12	20	2,027	70
	そ の 他	7							1			5	1
	計	9,860	22		1	626	61	70	1,400	17	60	6,131	1,472
新 生 児	死 亡												
	重 症	4											4
	中 等 症	14										1	13
	軽 症	3										2	1
	そ の 他												
	計	21										3	18
乳 幼 児	死 亡												
	重 症	2										1	1
	中 等 症	105							3			85	17
	軽 症	222				14			37			170	1
	そ の 他												
	計	329				14			40			256	19
少 年	死 亡												
	重 症	7				1			2			1	3
	中 等 症	73				11		14	2		2	36	8
	軽 症	187				50		32	32		2	68	3
	そ の 他												
	計	267				62		46	36		4	105	14
成 人	死 亡	29							1		4	24	
	重 症	396				16	7	2	28		6	180	157
	中 等 症	1,076	5			84	19	9	117	3	15	627	197
	軽 症	1,257	4			258	23	10	155	9	15	759	24
	そ の 他	4							1			2	1
	計	2,762	9			358	49	21	302	12	40	1,592	379
高 齢 者	死 亡	180	2			2			11		4	159	2
	重 症	1,498	5		1	21	3		169		4	877	418
	中 等 症	3,199	2			59	7		435	2	5	2,180	581
	軽 症	1,601	4			110	2	3	407	3	3	1,028	41
	そ の 他	3										3	
	計	6,481	13		1	192	12	3	1,022	5	16	4,175	1,042

※○新生児・・・生後28日未満
 ○乳幼児・・・生後28日以上満7歳未満
 ○少年・・・満7歳以上満18歳未満
 ○成人・・・満18歳以上満65歳未満
 ○高齢者・・・満65歳以上

※○死 亡・・・初診時において死亡が確認されたもの
 ○重 症・・・3週間以上の入院加療を必要とするもの
 ○中等症・・・入院を要するもので重症に至らないもの
 ○軽 症・・・入院加療を必要としないもの
 ○その他・・・医師の診断がないもの、その他の場所へ搬送したもの
 (傷病程度は、初診時における医師の判断に基づく)

傷病程度別搬送人員

年齢区分別搬送人員



※○死 亡…初診時において死亡が確認されたもの
 ○重 症…3週間以上の入院加療を必要とするもの
 ○中等症…入院を要するもので重症に至らないもの
 ○軽 症…入院加療を必要としないもの
 ○その他…医師の診断がないもの、その他の場所へ搬送したもの
 (傷病程度は、初診時における医師の診断に基づく)

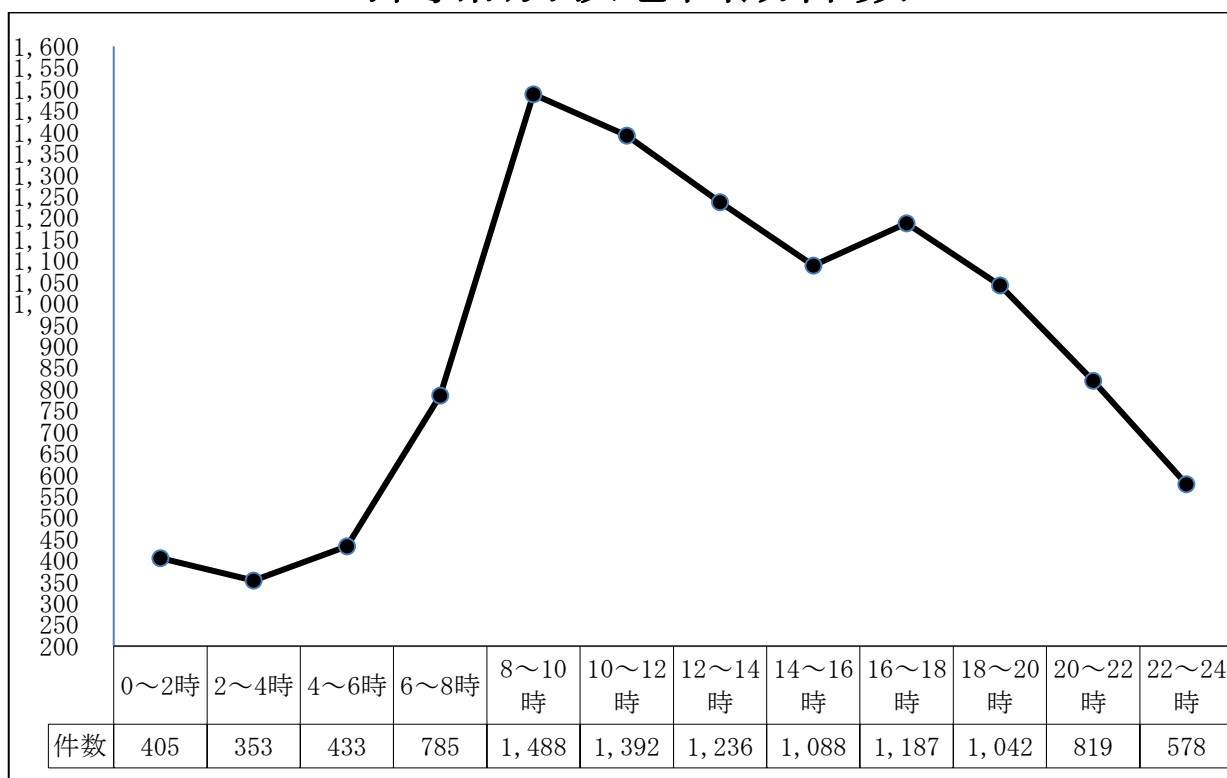
※○新生児…生後28日未満
 ○乳幼児…生後28日以上満7歳未満
 ○少 年…満7歳以上満18歳未満
 ○成 人…満18歳以上満65歳未満
 ○高齢者…満65歳以上

発生場所別搬送人員

発生場所 事故種別	発生場所					
	合 計	住 宅	公 衆 出 入 場 所	仕 事 場	道 路	そ の 他
合 計	9,860	5,105	3,413	194	962	186
急 病	6,131	4,229	1,547	120	168	67
交 通	626	1	20	1	598	6
一 般 負 傷	1,400	788	299	22	191	100
そ の 他	1,703	87	1,547	51	5	13

※ 住 宅…一般住宅及び高層住宅等で住居として使用している場所
 公衆出入場所…多数の人が集まる場所
 仕 事 場…工場、作業所、各種事業所等の仕事をしている場所
 道 路…一般道路、高速道路、交差点、歩道及び歩道橋等
 そ の 他…公園、広場、空地等及び発生場所不明

時間帯別救急出動件数



応急手当の普及啓発活動の状況

令和元年中における地域住民を対象とした応急手当の方法等についての講習会は 306 回で、受講人員は、8,969 名となっている。

(普通救命講習 153 回、5,322 名が受講、上級救命講習 6 回、250 名が受講)

また、昭和 57 年から、救急医療関係者の意識の高揚を図るため、毎年 9 月 9 日を「救急の日」とし、この日を含む一週間を「救急医療週間」と定め、全国的にこの趣旨に沿った行事が行われている。

講習区分	上級救命講習	普通救命講習Ⅰ	普通救命講習Ⅲ	救命入門コース	その他の講習
実施回数	6 回	153 回	17 回	114 回	16 回
受講人数	250 名	5,322 名	311 名	2,517 名	569 名

津軽圏域救急告示医療機関一覧表

(令和2年4月1日現在)

医療機関名	所在地	電話
○弘前大学医学部附属病院	弘前市大字 本町53番地	0172-33-5111
○独立行政法人国立病院機構弘前病院	弘前市大字 富野町1番地	0172-32-4311
○弘前市立病院	弘前市大字 大町三丁目8番地1	0172-34-3211
○津軽保健生活協同組合 健生病院	弘前市大字 扇町二丁目2番地2	0172-55-7717
○医療法人元秀会 弘前小野病院	弘前市大字 和泉二丁目19番地1	0172-27-1431
財団法人 黎明郷 弘前脳卒中・リハビリテーションセンター	弘前市大字 扇町一丁目2番地1	0172-28-8220
医療法人弘愛会 弘愛会病院	弘前市大字 宮川三丁目1番地4	0172-33-2871
医療法人北桜会 弘前メディカルセンター	弘前市大字 大町二丁目2番地9	0172-35-1511
一般財団法人医療と育成のための研究会 清明会 鳴海病院	弘前市大字 品川町19番地	0172-32-5211
一般財団法人医療と育成のための研究会 清明会 弘前中央病院	弘前市大字 吉野町3番地1	0172-36-7111
国民健康保険 黒石病院	黒石市北美町一丁目70番地	0172-52-2121
国民健康保険 板柳中央病院	北津軽郡板柳町 大字灰沼字岩井74番地2	0172-73-3231
医療法人ときわ会 ときわ会病院	南津軽郡藤崎町 大字榊字亀田2番地1	0172-65-3771
町立大鰐病院	南津軽郡大鰐町 大字蔵館字川原田40番地4	0172-48-2211

※ ○は、第二次輪番制参加病院等協議会参加病院を示す。

救急医療体制は、初期救急、二次救急、三次救急で構築されています。

初期救急医療は、入院治療の必要がなく外来診療を行う救急医療で弘前市急患診療所や休日在宅医が担っています。

入院救急医療とは、県が認定した救急医療機関が担っており、その中で、上記○印第二次輪番制参加病院等協議会参加病院である5病院が、休日・夜間において入院・手術を必要とする患者の内科・外科診療を毎月当番制で対応しております。また、入院救急医療で対応できない重篤な患者を弘前大学医学部附属病院高度救命救急センターが担っております。

※ 体制時間について

○初期救急医療

・弘前市急患診療所：内科、小児科（平日・土曜日19時～22時30分）（日曜・祝日10時～16時19時～22時30分）
外科（日曜・祝日10時～16時）

・休日在宅：内科（日曜・祝日9時～12時）耳鼻科・眼科・歯科（日曜・祝日10時～16時）

○入院救急医療：第二次輪番制参加病院等協議会参加病院

○三次救急医療：弘前大学医学部附属病院高度救命救急センター

津軽地域小児救急病院等一覧表

(令和2年4月1日現在)

医療機関名	所在地	電話
弘前市急患診療所	弘前市大字野田二丁目7番地1	0172-34-1131
○独立行政法人国立病院機構弘前病院	弘前市大字富野町1番地	0172-32-4311
○独立行政法人国立病院機構青森病院	青森市浪岡大字女鹿沢 字平野155番地	0172-62-4055
○弘前市立病院	弘前市大字大町三丁目8番地1	0172-34-3211
○津軽保健生活協同組合 健生病院	弘前市大字扇町二丁目2番地2	0172-55-7717
弘前大学医学部附属病院	弘前市大字本町53番地	0172-33-5111

※ ○印は津軽地域小児救急二次輪番病院

弘前市を中心とする津軽地域8の市町村で、15歳未満あるいは中学三年生までの患者（交通事故による外傷など外科治療が必要な対象は除く）を対象に常時、小児科医が診療する「小児救急医療体制」が平成18年1月10日より開始されました。

この小児救急医療体制の仕組みにつきましては、弘前市急患診療所で外来診療を行い、万が一入院が必要になった場合には、小児科のある4病院（小児救急二次輪番病院）が交代で対応するとともに、重症な患者は、弘前大学医学部附属病院へ紹介するということとなっております。

※ 体制時間について

- 初期救急（外来）：弘前市急患診療所
 - ・平日、土曜日（19時～22時30分）
 - ・休日（10時～16時・19時～22時30分）
- 二次救急（入院）：小児救急二次輪番病院
 - ・平日（毎日18時～翌朝8時）
 - ・土曜日（13時～翌朝8時）
 - ・休日（8時～翌朝8時）
- 三次救急（高度医療）：弘前大学医学部附属病院（小児科）
 - ・毎日24時間（二次病院では対応できない重症の患者）

医療機関別救急搬送状況

三次医療機関	輪番時間帯	輪番時間帯 以外	小計	転院搬送	合計
弘前大学医学部附属病院 高度救命救急センター	634	153	787	522	1,309
弘前市 二次輪番制参加医療機関					
国立病院機構弘前病院	1,556	355	1,911	172	2,083
弘前市立病院	448	116	564	43	607
健生病院	1,412	680	2,092	284	2,376
弘前小野病院	101	16	117	15	132
管内 救急告示医療機関					
弘前大学医学部附属病院	36	33	69	31	100
弘前脳卒中センター	274	171	445	120	565
弘愛会病院	60	107	167	14	181
弘前メディカルセンター		1	1	1	2
鳴海病院	16	9	25	13	38
弘前中央病院	54	41	95	32	127
黒石病院	699	338	1,037	70	1,107
ときわ会病院	124	102	226	21	247
板柳中央病院	185	73	258	4	262
町立大鱈病院	36	49	85	3	88
管外 救急告示医療機関					
青森県立中央病院	12	8	20	18	38
八戸市立市民病院		1	1		1
その他医療機関 (診療所)					
管内	188	246	434	76	510
管外	40	12	52	34	86
その他場所				1	1
合計	5,875	2,511	8,386	1,474	9,860